平成29年 労働者死傷病報告受理状況

横浜南

労働基準監督署

(30年1				
業 種	当 年 (平成29年)	前 年 (平成28年)	増減数	増減率
01 食料品製造	27	32	-5	-15.6%
02 繊維工業	1		1	-
03 衣服その他の繊維	1		1	-
04 木材・木製品	1	1		
05 家具・装備品	2		2	-
06 パルプ等				-
07 印刷・製本 08 化学工業	2		2	<u>-</u>
	2	1	1	100.0%
10 鉄鋼業	2 (1)	1	1 (1)	100.0%
11 非鉄金属	<u> </u>	1	1 (1)	-
12 金属製品	11	5	6	120.0%
13 一般機械器具	7	5	2	40.0%
14 電気機械器具	3	2	1	50.0%
15 輸送機械製造	23	17	6	35. 3%
16 電気・ガス	00	1	-1	-100.0%
17 その他の製造	20	14	6	42.9%
01 製造業小計 02 鉱業小計	102 (1)	79	23 (1)	29. 1%
01 土木工事	16	15	1	6. 7%
	13 (1)	5	8 (1)	160. 0%
02 木造家屋建築	9	9	(1)	100.0/0
03 建築設備工事		1	-1	<i>–100. 0%</i>
09 その他の建築工事	18	16	2	<i>12. 5%</i>
02 建築工事	40 (1)	31	9 (1)	29.0%
03 その他の建設	11	24 (1)	-13 -(1)	-54. 2%
03 建設業小計	67 (1)	70 (1)	-3	-4.3%
01 鉄道等	4	2	2	100.0%
02 道路旅客 03 道路貨物運送	42 64	46 74	-4 -10	-8. 7% -13. 5%
03 04	04	3	-3	-13. 5% -100. 0%
- 04 での他の産業及 <u> </u>	110	125	-15	-12.0%
01 陸上貨物	19	11	8	72. 7%
02 港湾運送業	24	20 (1)	4 -(1)	20.0%
05 貨物取扱小計	43	31 (1)	12 -(1)	38. 7%
01 農業	5	1	4	400.0%
02 林業	_			-
06 農林業小計	5	1	4	400.0%
01 畜産業 02 水産業		1	-1	-100. 0%
		1	-1	-100. 0%
01 卸売業	19	17	2	11.8%
02 小売業	83 (1)	71	12 (1)	16. 9%
03 理美容業	1		1	_
04 その他の商業	8 (1)	7	1 (1)	14.3%
08 商業	111 (2)	95	16 (2)	16.8%
01 金融業	7	11	-4	-36. 4%
02 広告・あっせん 00 <u>余融広</u> 生業		11	<u>l</u>	- 07 20/
09 金融広告業 10 映画・演劇業	8	11	-3	-27.3%
10 映画・ <u></u> 側劇業 11 通信業	15	10	5	50.0%
12 教育研究	2	9	-7	-77. 8%
01 医療保健業	9	10	-1	-10.0%
02 社会福祉施設	48	67	-19	-28.4%
03 その他の保健衛生	4	2	2	100.0%
13 保健衛生業	61	79	-18	-22.8%
14 接客娯楽	44	47	-3	<u>-6. 4%</u>
01 清掃・と畜	45	55	-10	<u>-18. 2%</u>
15 清掃・と畜	45	55	-10	-18. 2%
<u>16 官公署</u> 01 派遣業	1	2	-1	-50. 0%
	$\begin{array}{c c} & 1 \\ \hline 42 & (2) \end{array}$	38	$\frac{-1}{4}$ (2)	10. 5%
	43 (2)	40	3 (2)	7. 5%
<u> </u>	656 (6)	653 (2)	3 (4)	0.5%
※ 各欄左側の数字は休業4 E		` '		J. J/0

[※] 各欄左側の数字は休業4日以上の災害件数、右側() 内は死亡災害件数(内数)